



気候変動影響評価・適応推進事業

平成28年度予算（案）
467百万円（461百万円）

背景・目的

気候変動の影響は、国内外で既に現れており、今後さらに深刻化する可能性が指摘されていることから、適応の取組を総合的かつ計画的に実施する必要がある。
本事業は、現在策定作業を進めている政府の適応計画を推進するため、社会システム・自然システムへの適応の組み込み、科学的知見の充実、情報の共有を通じた理解と協力の促進、地方における適応の促進、国際協力の推進を図るものである。

事業概要

- (国内)
 - 1-(1) 気候変動適応情報プラットフォームの構築
 - 1-(2) 影響評価及び適応計画モニタリング手法の開発・改善
 - 1-(3) 地方における適応計画策定支援
- (国際)
 - 2-(1) 適応計画支援のための気候変動影響評価支援及び人材育成
 - 2-(2) 国家適応計画の策定プロセスに関する事例研究の実施・普及啓発
 - 3-(1) IPCC報告書作成支援

事業目的・概要等

事業スキーム

民間事業者等への委託、請負

期待される効果

「適応計画」の効果的・効率的な実施

適応計画の推進に向けた本事業の全体像

イメージ

